

# 佐渡金山世界遺産への道

## —先行事例を踏まえて観光客の受け入れに向けた調査研究—

日本大学商学部木下征彦ゼミナール

石川 雅康

吉田 翔

齋藤 和

### 1. はじめに

日本大学商学部木下征彦ゼミナールは、「地域コミュニティとまちづくり」をテーマとするゼミナールである。佐渡市の活動においては、世界遺産に推薦されている佐渡金山を中心に「観光客の受け入れ体制」について研究をしている。具体的には、データ分析や聞き取り調査を主軸とする一方で、「小木港まつり」や、佐渡を世界遺産にする会主催の「古道トレッキング」への参加など、地域との交流も図りまちづくりを体感してきた。本発表では、データ分析等によって明らかにしたことを報告する。

### 2. 研究概要

本研究の目的は佐渡金山世界遺産登録が期待される渡市において、観光客の受け入れ体制とその課題を明らかにし、世界遺産登録を契機とした持続可能な観光振興に向けた施策を提案するものである。調査にあたっては、データ収集・分析、市役所やDMOへの聞き取り調査等を実施した。

世界遺産登録は正負両側面が地域社会に影響を及ぼす。「正の側面」としては、長期的な観光振興の実現の可能性が挙げられ、「負の側面」では世界遺産登録による急激な観光客増加によって「オーバーツーリズム」が生じる場合が挙げられる。これにより、地域住民の生活や観光客の満足度に影響が生じる可能性があることなどから、世界遺産登録を活かした「まちづくり」や「観光客の受け入れ体制」の重要性が考えられる。

令和3年度の研究では、世界遺産登録の先行事例として、登録後の観光客増加が著しかった「富岡製糸場」、類似世界遺産の「石見银山」、登録後のまちづくりの成功例と評される「熊野古道」を取り上げ、世界遺産登録前後の課題とそれに向けた取り組みを調査した。これらの事例におけるオーバーツーリズムに関する課題として、「交通インフラ」「ガイド」「ホスピタリティ」の3つの観点の課題があることを明らかにした。そして、今年度は「交通インフラ」に着目し調査を行なった。

### 3. 佐渡観光の現状

国土交通省のデータによると、佐渡汽船の輸送人員・台数などの増加傾向が顕著に現れたことから、コロナ規制の緩和に加え、世界遺産推薦の影響が現れていることが考えられる。また、令和4年のゴールデンウィークには佐渡金山の入場時に行列ができていた点などから、オーバーツーリズムの予兆が垣間見えた。さらに、令和元年の観光客数の約49万人をもとに、世界遺産登録後の観光客数を算出したところ、予測される観光客数は54万人であった。DMOは「佐渡市の観光客数は50万人前後が妥当である」としており、キャパシティ不足になる可能性がある。これらの観光客の増加傾向、登録後の予測、直近の状況を見るとオーバーツーリズムが生じる可能性がある。

島内の交通機関等の調査にあたっては、「カーフェリー・レンタカー・路線バス・観光バス・タクシー・佐渡金山周辺の交通状況・佐渡市で検討中のMaaS」の7点を調査した。調査の結果、①佐渡市での主な交通手段はレンタカーと路線バスであるが、レンタカーはオンシーズンの予約が取りにくく、路線バスは本線以外の便数が少ない点、②タクシーやレンタカーなど、予約窓口の一元化がなされておらず観光客にとっては、不便なシステムである点、③観光客の受け入れに向けてMaaSやシャトルバスなどの実験・検討が始まりつつある点などが、明らかになった。

### 4. 交通対策の調査

先述のような佐渡市の整備状況等を受け、他の観光地ではどのような対策が行われているのかを調査した。今回は、その事例として「沖縄県のMaaS」「白川郷の駐車場予約システム」を取り上げた。結果として、前者では、MaaSの導入によって「交通機関利便性向上と公共交通分担率向上」「周遊促進」が可能であること、後者では、導入によって「予約システムの導入による混雑緩和が可能」であることがわかった。

### 5. 佐渡市に向けた提案

これらの調査結果から、佐渡市にMaaSの導入を提案する。具体的には、佐渡市で検討されているMaaSに加えて、「駐車場の予約」や「混雑状況の可視化」、「レジャー・観光施設の予約」を導入することで、オーバーツーリズムを未然に防ぎつつ、観光客にとっての利便性の向上が可能になると考える。そして、その波及的効果として佐渡金山以外の地区への周遊を実現することができ、佐渡金山を有する相川地区だけでは補えないキャパシティの充足や、他地区への賑わい創出の実現が可能である。本発表では、その周遊の事例として小木地区を取り上げ導入時のシミュレーションを行う。

### 6. 今後の活動と展望

本年度に引き続き、ガイド・ホスピタリティの調査を行う。その上で、佐渡金山をシンボルとした持続可能な観光政策を提案する。